

西日本工業大学履修証明プログラム 高精度加工技術者育成事業

西日本工業大学では地域を志向した大学を目指して、平成26年度より履修証明プログラム「地域技術者育成プログラム」を開設し、地域の技術者育成事業に取り組んでいます。

履修証明プログラムとは

平成19年の学校教育法の改正により、大学等における「履修証明制度」が創設されました。この制度は、社会人等の学生以外の方を対象とした一定のまとまりのある学習プログラム(履修証明プログラム)を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書(Certificate)を交付するものです。

履修証明プログラムの目的

本学は、課題解決型の共同研究や科目等履修制度を活用した技術者育成に取り組んでいます。加工技術に関する原理原則の学び直しと、テーマ別演習を実施することにより、高付加価値部品製造の中核を担う人材を育成を目的としています。「精密万能試験機オートグラフによる材料解析教育プログラム」により、金属材料の機械的性質を精密に測定し、解析できる技術を養成します。

履修証明プログラムのメリット

本学が保有する機械工学、デジタルエンジニアリング、電気・電子・情報工学分野の教育を提供し、エンジニアとしてのスキルアップを目指すと共に、企業内での課題等を本学の教授陣に技術相談することが可能です。また、科目等履修生として大学図書館や、コンピュータ(個人ID発行)等の機器が利用できます。

開講授業科目

科目名	講義方法	講義時間	担当教員	講義概要
材料力学	授業+演習	15時間	中村	材料に作用する力に対する考え方の学習
CAE入門	授業+演習	15時間	坂田	CAEの基本知識とその種類、内容についての学習
材料解析特別演習	実習	30時間	野中・中村	オートグラフを使った材料試験の方法およびCAEの活用
テーマ別実習	実習	60時間	坂田・野中・中村	受講者ごとのテーマ設定による、その解決方法の研究

特別講義	■ 受講予定者	各回15人程度
	■ 講義内容 (外部講師対応)	サーボプレス、オートグラフの活用に関する講義
	■ 実施時期	平成27年12月1日～平成28年2月29日



機械的性質が未知の新しい金属材料に対し、数値としてその特性を正確に把握する事や、そのデータを活用して解析等の最新の技術と連携させ、新しい金属製品を開発することは企業の発展のために重要な課題です。精密万能試験機オートグラフ等による金属材料の精密測定等に必要基礎教育を提供します。

教授陣

坂田 豊 教授(工学部長)・博士(学術)
デジタルエンジニアリング、トライボロジ

野中 智博 教授・博士(工学)
CAD/CAM/CAE、NC加工

中村 賢治 助教・修士(工学)
機械系力学、材料力学、溶接工学

概要

- 出願資格について
高等学校以上卒業の方で、企業での実務経験を有する方。
- 選考及び入学について
教授会の書類選考(科目等履修願い及び履歴書)のうえ、学長が入学を許可します。
- 履修料について
選考料1万円、入学金5万円、履修料1単位につき1万円
- 定員
3社(各社1名)
- 修了要件
開設する授業科目の内、年間120時間以上を受講すること。
- 実施期間
平成27年10月24日～平成28年2月29日

お問い合わせ

西日本工業大学 企画広報課
〒800-0394 福岡県京都郡苅田町新津1-11【おぼせキャンパス】
TEL. 0930-23-1492 / FAX. 0930-24-7900 / E-mail. proj@nishitech.ac.jp